

[平成24年度設置]

計画の区分：学部学科設置

届出

北海学園大学 工学部 生命工学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 北海学園
平成24年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

法人事務局総務部

職名・氏名 計画課長 オオハシ タカユキ
大橋 孝行

北海学園大学工学部

職名・氏名 事務長 フジモト テツヤ
藤本 哲也

電話番号 011-841-1161 内線 (1112・7703)

(夜間) 011-841-1161 内線 (1112・7703)

F A X 011-824-2881・011-551-2951

e-mail soumu@hgu.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	5
3 施設・設備の整備状況，経費	11
4 既設大学等の状況	12
5 教員組織の状況	13
6 留意事項に対する履行状況等	22
7 その他全般的事項	23

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 北海学園

(2) 大学名

北海学園大学

(3) 大学の位置

〒064-0926

北海道札幌市中央区南26条西11丁目1-1

(〒062-8605

北海道札幌市豊平区旭町4丁目1-40)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(モリモト マサオ) 森本 正夫 (昭和51年4月)		
学長	(キムラ カズノリ) 木村 和範 (平成23年4月)		
学部長	(ヤマノイ タカヒロ) 山ノ井 高洋 (平成21年4月)	(スギモト ヒロユキ) 杉本 博之 (平成24年4月)	学部長任期満了により 平成24年4月1日 (24)
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)
平成24年度に報告する内容 → (24)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 生命工学科 学士(工学)	4年	60人	- 年次人	240人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 (-) [-]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.03倍	
志願者数	123 (-) [1]	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
受験者数	117 (-) [1]	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合格者数	107 (-) [1]	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
B 入学者数	62 (-) [1]	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
入学定員超過率 B/A	1.03											

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 62	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
3年次			/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
4年次	/				[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
計			[1] 62	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 生命工学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
一 般 教 育 科 目	基礎科目 (言語)											
	(英語)											
	英語講読Ⅰ	1前		1								
	英語講読Ⅱ	1後		1								
	英語講読Ⅲ	2前		1								
	英語講読Ⅳ	2後		1								
	オーラルコミュニケーションⅠ	1前		1								
	オーラルコミュニケーションⅡ	1後		1								
	オーラルコミュニケーションⅢ	2前		1								
	オーラルコミュニケーションⅣ	2後		1								
	英語特講Ⅰ	1前		1								
	英語特講Ⅱ	1後		1								
	ライティング初級Ⅰ	1前		1								
	ライティング初級Ⅱ	1後		1								
	英語文化演習Ⅰ	2前		2								
	英語文化演習Ⅱ	2後		2								
	(英語以外の外国語) (共通)											
	世界の言語と文化 (ドイツ語)	1前		2								
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前後		1								
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								
	ドイツ語基礎Ⅲ	2前後		1								
	ドイツ語基礎Ⅳ	2後		1								
	ドイツ語会話Ⅰ	1前		1								
	ドイツ語会話Ⅱ	1後		1								
	ドイツ語文化Ⅰ	1後		2								
	ドイツ語文化Ⅱ	2前		2								
	ドイツ語文化Ⅲ	2後		2								
	ドイツ語文化演習Ⅰ	3前		2								
	ドイツ語文化演習Ⅱ	3後		2								
	ドイツ語言語演習Ⅰ	3前		2								
	ドイツ語言語演習Ⅱ	3後		2								
	ドイツ語言語文化演習Ⅰ	4前		2								
	ドイツ語言語文化演習Ⅱ	4後		2								
	(フランス語)											
	フランス語基礎Ⅰ	1前後		1								
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								
	フランス語基礎Ⅲ	2前後		1								
	フランス語基礎Ⅳ	2後		1								
	フランス語会話Ⅰ	1前		1								
	フランス語会話Ⅱ	1後		1								
	フランス語文化Ⅰ	1後		2								
	フランス語文化Ⅱ	2前		2								
	フランス語文化Ⅲ	2後		2								
	フランス語文化演習Ⅰ	3前		2								
	フランス語文化演習Ⅱ	3後		2								
	フランス語言語演習Ⅰ	3前		2								
	フランス語言語演習Ⅱ	3後		2								
フランス語言語文化演習Ⅰ	4前		2									
フランス語言語文化演習Ⅱ	4後		2									

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
一 般 教 育 科 目	基 礎 科 目												
	(中国語)												
	中国語基礎Ⅰ	1前後		1									
	中国語基礎Ⅱ	1後		1									
	中国語基礎Ⅲ	2前後		1									
	中国語基礎Ⅳ	2後		1									
	中国語会話Ⅰ	1前		1									
	中国語会話Ⅱ	1後		1									
	中国語文化Ⅰ	1後		2									
	中国語文化Ⅱ	2前		2									
	中国語文化Ⅲ	2後		2									
	中国語文化演習Ⅰ	3前		2									
	中国語文化演習Ⅱ	3後		2									
	中国語言語演習Ⅰ	3前		2									
	中国語言語演習Ⅱ	3後		2									
	中国語言語文化演習Ⅰ	4前		2									
	中国語言語文化演習Ⅱ	4後		2									
	(ロシア語)												
	ロシア語基礎Ⅰ	1前後		1									
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1									
	ロシア語基礎Ⅲ	2前後		1									
	ロシア語基礎Ⅳ	2後		1									
	ロシア語会話Ⅰ	1前		1									
	ロシア語会話Ⅱ	1後		1									
	ロシア語文化Ⅰ	1後		2									
	ロシア語文化Ⅱ	2前		2									
	ロシア語文化Ⅲ	2後		2									
	ロシア語文化演習Ⅰ	3前		2									
	ロシア語文化演習Ⅱ	3後		2									
	ロシア語言語演習Ⅰ	3前		2									
	ロシア語言語演習Ⅱ	3後		2									
	ロシア語言語文化演習Ⅰ	4前		2									
	ロシア語言語文化演習Ⅱ	4後		2									
	(韓国・朝鮮語)												
	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	1前後		1									
	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1									
	韓国・朝鮮語基礎Ⅲ	2前後		1									
	韓国・朝鮮語基礎Ⅳ	2後		1									
	韓国・朝鮮語会話Ⅰ	1前		1									
	韓国・朝鮮語会話Ⅱ	1後		1									
	韓国・朝鮮語会話Ⅲ	2前		1									
	韓国・朝鮮語会話Ⅳ	2後		1									
	韓国・朝鮮語文化Ⅰ	1後		2									
	韓国・朝鮮語文化Ⅱ	2前		2									
	韓国・朝鮮語文化Ⅲ	2後		2									
	韓国・朝鮮語文化演習Ⅰ	3前		2									
韓国・朝鮮語文化演習Ⅱ	3後		2										
韓国・朝鮮語言語演習Ⅰ	3前		2										
韓国・朝鮮語言語演習Ⅱ	3後		2										
韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅰ	4前		2										
韓国・朝鮮語言語文化演習Ⅱ	4後		2										
(身体)													
健康とスポーツの科学Ⅰ	1前		2										
体育実技ⅠA	1前		1										
体育実技ⅠB	1後		1										
体育実技ⅡA	1前		1										
体育実技ⅡB	1後		1										
体育実技ⅢA	1前		1										
体育実技ⅢB	1後		1										
体育実技ⅣA	1前		1										
体育実技ⅣB	1後		1										
(情報)													
コンピュータ科学	1後		2										
情報技術論	1前		2										
情報と社会	1前		2										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般教育科目	教養科目 (人文科学) (自己) 哲学	1前		2								
	倫理学Ⅰ	1前		2								
	倫理学Ⅱ	1後		2								
	論理学Ⅰ	1前		2								
	論理学Ⅱ	1後		2								
	社会思想史	1後		2								
	行動科学	1前後		2								
	基礎心理学	1後		2								
	人間関係論	1前後		2								
	(文化)											
	日本文学	1前		2								
	外国文学Ⅰ	1前		2								
	外国文学Ⅱ	1後		2								
	言語学Ⅰ	1前		2								
	言語学Ⅱ	1後		2								
	芸術論Ⅰ	1前		2								
	芸術論Ⅱ	1後		2								
	異文化コミュニケーション	1後		2								
	現代文化論	1前		2								
	音声学セミナー	1前		2								
	一般言語学セミナー	1後		2								
	デザインセミナーⅠ	1前		2								
	デザインセミナーⅡ	1後		2								
	(歴史)											
	歴史学Ⅰ	1前		2								
	歴史学Ⅱ	1後		2								
	歴史学Ⅲ	1前		2								
	考古学	1後		2								
	(社会科学)											
	(社会構造)											
	法学	1前		2								
	日本国憲法	1後		2								
	経済学	1後		2								
	政治学	1前		2								
	社会学	1後		2								
	マスコミ論	1前		2								
	生涯学習論	1前		2								
	(地域)											
	地理学	1前		2								
	人類学	1前		2								
	地誌学	1後		2								
	国際事情	1前		2								
	(自然科学)											
	(環境)											
	地球科学Ⅰ	1前		2		1						
	地球科学Ⅱ	1後		2		1						
	環境生物科学Ⅰ	1前		2		1						
環境生物科学Ⅱ	1後		2		1							
物質科学	1前		2		1							
物質環境科学	1後		2		1							
宇宙科学Ⅰ	1前		2		1							
宇宙科学Ⅱ	1後		2		1							
地球環境セミナーⅠ	1前		2		1							
地球環境セミナーⅡ	1後		2		1							
環境生物科学セミナーⅠ	1前		2		1							
環境生物科学セミナーⅡ	1後		2		1							
化学セミナーⅠ	1前		2		1							
化学セミナーⅡ	1後		2		1							
宇宙科学セミナーⅠ	1前		2		1							
宇宙科学セミナーⅡ	1後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般教育科目	教養科目 (普遍性) 数学概論Ⅰ 数学概論Ⅱ 物理学概論Ⅰ 物理学概論Ⅱ (北海道学) 北海道史 北方圏文化論 北海道文学 アイヌの言語と文化	1前		2								
		1後		2								
		1前		2			1					
		1後		2			1					
		1前		2								
		1前		2								
		1前		2								
		1後		2								
		1後		2								
	キャリア形成科目	キャリア・ガイダンス	1通		1							
	体験型科目	海外文化Ⅰ	1前後		1							
		海外文化Ⅱ	1前後		1							
		海外文化Ⅲ	1前後		1							
海外文化Ⅳ		1前後		1								
留学生科目	日本語演習Ⅰ	1前		2								
	日本語読解・構文Ⅰ	1前		2								
	日本語文章表現Ⅰ	1前		2								
	日本語演習Ⅱ	1後		2								
	日本語読解・構文Ⅱ	1後		2								
	日本語文章表現Ⅱ	1後		2								
	日本語演習Ⅲ	2前		2								
	日本事情Ⅰ	2前		2								
	日本語演習Ⅳ	2後		2								
	日本事情Ⅱ	2後		2								
専門教育科目	(A群) 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 確率統計 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学Ⅲ エネルギー論 シミュレーション科学 地球環境論	1前		2								
		1後		2								
		1後		2			1					
		2前		2			1					
		1前		2								
		1前		2								
		1後		2								
		2前		2								
		2後		2				1				
		3前		2				1				
	3後		2				1					
	(B群) 生命工学総論 生命工学倫理 化学概論 有機化学 物理化学 微生物学 生物学概論 生物多様性論 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 分子生物学Ⅲ 細胞生物学Ⅰ 細胞生物学Ⅱ 遺伝子工学 バイオインフォマティクス 生命科学の未来	1前	2			9	5					
		1後		2			1					
		1前		2			1					
		1後		2								
		2前		2								
		1前		2								
		1後		2				1				
		2前		2				1				
		2後		2				1				
		2前		2				1				
		2後		2				1				
		3前		2					1			
		3前		2				1				
		3後		2				1				
		3後		2					1			
4前			2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	(C群)											
	情報処理技術	1後		2			1					
	コンピュータアーキテクチャ	2前		2								
	ソフトウェア工学	2前		2								
	人間メディアネットワーク	2後		2			1					
	情報数理学Ⅰ	2後		2		1						
	情報数理学Ⅱ	3前		2		1						
	セキュリティ倫理	3前		2			1					
	情報理論	3後		2		1						
	(D群)											
	人間工学概論	2前		2			1					
	音声工学概論	2後		2								
	計測工学	2後		2								
	感覚情報処理	3前		2			1					
	ヒューマンインタフェース	3前		2								
	認知科学	3後		2								
	生活支援工学	3後		2								
	運動機能計測	4前		2								
	ユニバーサルデザイン論	4前		2								
	(E群)											
	環境工学概論	1前		2								
	地域環境システム論	2前		2			1					
	技術文書の書き方	2後		2								
	ICT英語	2後		2								
	科学技術英語	3前		2		1						
	社会心理学	2後		2			1					
	合意形成論	3前		2			1					
	WEBビジネス論	3前		2								
	バイオビジネス論	3後		2		1						
	プレゼンテーション	3後		2								
実験・実習等	(F群)											
	化学実験	1前		1		1						
	地学実験	1後		1		2						
	生物学実験	2前		1		4	1					
	物理学実験	3後		1		1	1					
	バイオテクノロジー実習Ⅰ	3前	2			2						
バイオテクノロジー実習Ⅱ	3後	2			1	1						
実験・実習等	情報リテラシー演習Ⅰ	1前	1				1					
	情報リテラシー演習Ⅱ	2前	1				1					
	情報数理学演習	2後		1		1						
	プログラミング実習Ⅰ	2後	1				2					
	プログラミング実習Ⅱ	3前	1				2					
	WEBデザイン演習	3後		1			1					
	人間計測工学実験	4前		1		1	1					
	インターンシップ	3前		2		1						
卒業研究	4通	6			9	5						

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 8	科目 243	科目 0	科目 251	科目 -	科目 -	科目 -	科目 -	
				[-]	[-]	[-]	[-]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注) ・届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考								
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(共用) 北海商科大学 収容定員 600名 校地基準面積 6,000㎡ 北海高等学校 収容定員 1,155名 校地基準面積 16,493.40㎡ 北海学園札幌高等学校 収容定員 1,200名 校地基準面積 17,136㎡ 平成24年4月運動場用地取得に 伴い専用面積が1,920.92㎡増 加(24)								
	校 舎 敷 地	20,464.64 ㎡	146,706.00 ㎡	7,359.42 ㎡	174,530.06 ㎡									
	運 動 場 用 地	1,920.92 ㎡ 0 ㎡	283,369.00 ㎡	0 ㎡	285,289.92 ㎡ 283,369.00 ㎡									
	小 計	22,385.56 ㎡ 20,464.64 ㎡	430,075.00 ㎡	7,359.42 ㎡	459,819.98 ㎡ 457,899.06 ㎡									
	そ の 他	396.00 ㎡	671.72 ㎡	0 ㎡	1,067.72 ㎡									
	合 計	22,781.56 ㎡ 20,860.64 ㎡	430,746.72 ㎡	7,359.42 ㎡	460,887.70 ㎡ 458,966.78 ㎡									
(2) 校 舎	専 用	75,330.64 ㎡ 75,324.74 ㎡	8,792.51 ㎡	7,156.30 ㎡	91,279.45 ㎡ 91,273.55 ㎡	(共用) 北海商科大学 収容定員 600名 校舎基準面積 4,131.50㎡ 北海学園会館バリアフリー化 工事に伴い専用面積が5.90㎡ 増加(24)								
		(72,609.36 ㎡) (72,603.46 ㎡)	(8,792.51 ㎡)	(7,156.30 ㎡)	(88,558.17 ㎡) (88,552.27 ㎡)									
(3) 教 室 等	講 義 室	82 室	演 習 室	96 室	実験実習室	52 室	情報処理学習施設	12 室	語学学習施設	4 室	大学全体 (補助職員 5 人) (補助職員 1 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称					室 数								
	生命工学科					14 室								
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含 む。 申請時予定金額より安価に 購入できたため図書2,399冊 (うち外国書1,216冊)及び 視聴覚資料528点を追加す る。また機械・器具は使用 できなくなったものを廃棄 したため申請時より357点減 少する。(24)						
		生命工学科	9,200 [1,400]	11,412 [11,407]								15,367 14,839 (14,967) (14,339)	8,377 8,734 (7,659) (8,016)	53 (53)
		計	9,200 [1,400]	11,412 [11,407]								15,367 14,839 (14,967) (14,339)	8,377 8,734 (7,659) (8,016)	53 (53)
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体							
	6,267.19 ㎡		609 席		950,000 冊									
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体							
	4,175.78 ㎡		-											
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費及び図書購入費 については、届出学科を含 む工学部全体。					
		教員1人当り研究費等	573千円	573千円	図書購入費	5,000千円	3,500千円	3,500千円						
	共 同 研 究 費 等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	0千円	146,950千円	17,000千円							
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次							
		1,530千円	1,330千円	1,330千円	1,330千円	千円	千円							
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料、補助金、資産運用収入、事業収入、雑収入等で維持する。											

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	北海学園大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部 1部経済学科	4	160	—	640	学士(経済学)	1.16	昭和27年度	札幌市豊平区 旭町4丁目 1番40号	
経済学部 1部地域経済学科	4	140	—	560	学士(経済学)	1.10	平成15年度		
経済学部 2部経済学科	4	75	—	300	学士(経済学)	1.12	昭和28年度		
経済学部 2部地域経済学科	4	45	—	180	学士(経済学)	1.26	平成15年度		
経営学部 1部経営学科	4	160	—	640	学士(経営学)	1.09	平成15年度		
経営学部 1部経営情報学科	4	140	—	560	学士(経営学)	1.13	平成15年度		
経営学部 2部経営学科	4	100	—	400	学士(経営学)	1.10	平成15年度		
法学部 1部法律学科	4	155	20	660	学士(法学)	1.20	昭和39年度		
法学部 1部政治学科	4	100	10	420	学士(法学)	1.21	平成11年度		
法学部 2部法律学科	4	120	—	480	学士(法学)	1.07	昭和39年度		
法学部 2部政治学科	4	60	—	240	学士(法学)	1.06	平成11年度		
人文学部 1部日本文化学科	4	100	—	400	学士(文学)	1.24	平成5年度		
人文学部 1部英米文化学科	4	95	—	380	学士(文学)	1.13	平成5年度		
人文学部 2部日本文化学科	4	40	—	160	学士(文学)	1.20	平成5年度		
人文学部 2部英米文化学科	4	30	—	120	学士(文学)	1.26	平成5年度		
工学部社会環境工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.29	昭和43年度	札幌市中央区 南26条西11丁目 1番1号	
工学部建築学科	4	70	—	280	学士(工学)	1.08	昭和43年度		
工学部電子情報工学科	4	70	—	280	学士(工学)	1.21	昭和62年度		
工学部生命工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.03	平成24年度		
大学の名称	北海商科大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
商学部									
商学科	4	100	—	400	学士(商学)	1.21	昭和52年度	札幌市豊平区豊平6 条6丁目10番	
観光産業学科	4	50	—	200	学士(商学)	1.01	平成6年度		

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科(A C対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
—	該当なし	該当なし	該当なし

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 生命工学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況
教育開発運営委員会を設置している。委員は各学部教授会で選出された教員2名(うち1名は研究科担当教員)及び教務センター長で構成している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
教育開発運営委員会 年4回(4月、9月、2月、3月)

c 委員会の審議事項等

- (1) 全学に共通する教育システムの企画と開発
- (2) 教育内容・方法の改善に関わる全学的な企画と推進
- (3) 全学に関わる教育課題の調査及び教育効果の評価方法の開発と実施
- (4) 教育活動の支援体制の整備
- (5) 教育開発関連の予算の策定と執行
- (6) その他必要な事項

② 実施状況 [平成23年度]

a 実施内容

- ・ 厳格成績評価(GPA)部会
- ・ 授業改善アンケートの実施(前期、後期)・分析・公表
- ・ 教育研究交流会の開催

b 実施方法

- ・ 教育開発運営委員会で審議し企画などを実施。また必要に応じ部会を設置し専門的な検討を行う。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 厳格成績評価（GPA）部会（5月、7月）
- ・ 教育研究交流会の開催（6月、1月）

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 [平成23年度]

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 第1学期末と第2学期末の1ヶ月間に実施。回答率：第1学期28.5% 第2学期19.5%

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 報告書の作成およびWebにて公開 (<http://hgu.jp/guide/survey/>)

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

今年度は開設初年度のため、達成状況に関する総括評価・所見は次年度以降の報告とする。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 平成25年3月 公表

b 公表方法

- ・ 「工学部・工学研究科の教育と研究Ⅴ」を刊行し、関係機関などに配布予定。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成26年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

- (注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成24年 7月)